





### 農 業

の農家が政府に売り渡した米は十九万七千三百九十六俵で昨年より二万俵下回り大きな減収となりました。一方、米作から転換もそうです。昨年よかった砂りかる農業めざす東町レンコン栽培組合では単年補助金を受け四百七十町にレンコンを栽培しました。成

高状況も順調で、荷の積みかきなどのためかなりの現金収入が得られました。昨年よかった砂りかる農業めざす東町レンコン栽培組合では単年補助金を受け四百七十町にレンコンを栽培しました。成



米から脱皮めざす東町の転作レンコン栽培も上々のスタート



高橋先生から実技指導を受ける受講生

### 救急法講習会

日本赤十字社巻町分区分は激増する交通事故や急病に備え、救急法の講習会を五月二十四日から六月四日まで開講しました。

口赤救急法指導員高橋頭司先生(興農館高校教諭)を講師に三十二人が受講。三角巾の使用法、患者の動かし方、人工呼吸法、固木固定法など実技と講義を受けました。

講習会終了後、救急員の資格取得試験が行われ、加藤實作さん(九区)ら三十二人が合格しました。



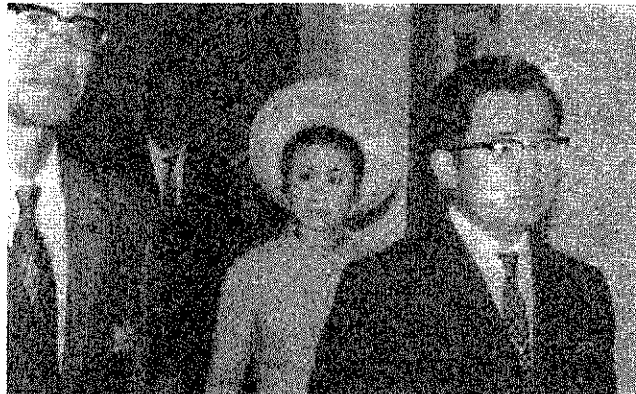
米は13年目の不作で減反、減収のダブルパンチで農家の表情は暗い!!

### 宮様来町

海洋少年団の全国大会にご臨席のため来県された常陸宮ご夫妻は、七月二十六日越前浜の県少年研修センターを視察になりました。

江崎町長、村松議長、越前浜部落民、研修生、研修センター職員らが拍手と日の丸の旗でお出迎えしました。

常陸宮は江崎町長に角田山ろくの楠バイロットのことでおこたをかかけられました。



県青少年研修センターをご見学になられる常陸宮ご夫妻 (7月)

### 保健衛生

在町は、三十丁の焼知能、また各種予防接種の延力を持つ善町ほか三ヶ町村の組合立ごみ処理場で処理して、急増するごみの量に、ソナチ前、焼知能の増設が、百・破洞合二百八十八人



ツベルクリン反応の判定を受ける園児

### オリエンテーリング競技会

県、県教委主催のオリエンテーリング大会が九月十五日、竹野町金仙寺を会場に開かれました。

四、五人がグループとなり野山に設けられたポイント(標識)を地図と磁石を使って正確に早くさがし出すを楽しみました。

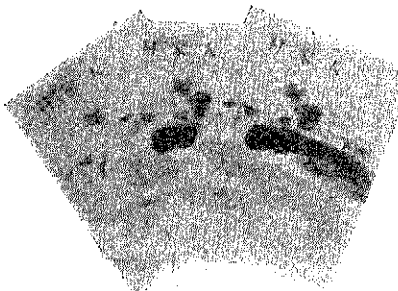


マスターマップ(親地図)からポイント(標識)を写す参加グループ (9月)

### 双書発行

西蒲・燕地区民の健康を守る巻保健康所完成

「町の風土詩」創刊以来発行のたび好評を呼んでいる巻町双書。ことしは、「村・家・人」著者は、「村・家・人」著者三十七を数えました。



発行された双書「村・家・人」

### 公共機関

西蒲・燕地区住民の健康を守る新巻保健康所の新庁舎が、県道巻・白根線飛騨橋近くの県総合庁舎予定地に一足先に完成しました。

